

# CITIZEN GROUP Interim Report

第136期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

証券コード：7762



## To Our Shareholders

### 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第136期上半期の事業の概況のご報告にあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

中核事業である時計事業は、デジタル表示式のスマートウォッチ市場の拡大に伴う、アナログクォーツウォッチ市場の縮小といった経営環境の変化により、ムーブメント事業での収益の確保が難しい状況になってきております。今後は、ムーブメント事業に過度に依存せず、シチズンブランドを核とした完成品事業での収益拡大に取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、一層のご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。

シチズン時計株式会社  
代表取締役社長

佐藤敏彦

CITIZEN Products

商品の紹介

## 私から、この星へ贈る。

それは、この星を想うサステナブルな時計。  
環境に配慮した素材。CO2排出量の公開。  
光と共に動き続けるエコドライブ。  
地・水・火・風と調和しながら生まれた  
地球への贈り物は、まだ間に合うと信じて。

# CITIZEN *L*



EG7078-12X  
¥46,200 (税込)  
(税抜価格¥42,000)



EG7079-10Y  
¥46,200 (税込)  
(税抜価格¥42,000)



EG7071-11A  
¥42,900 (税込)  
(税抜価格¥39,000)



CITIZEN L  
公式ブランドサイト



## Review of Operations

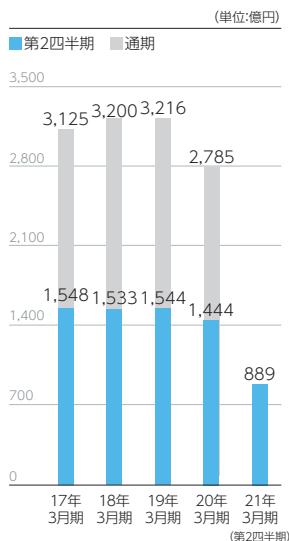
### 営業の概況

#### 業績の振り返り

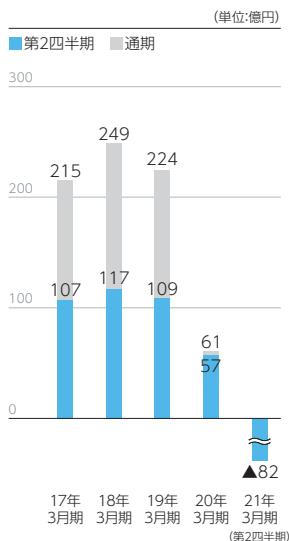
当上半期における国内経済は、持ち直しに向けた動きが見られたものの、新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるインバウンド需要の減少や、消費活動の停滞により大幅に落ち込みました。米国経済においても輸出や設備投資が大きく減少するとともに、個人消費が弱含みで推移したほか、欧州経済も大規模なロックダウンが実施された影響から経済活動は低い水準となりました。アジア経済は、世界に先駆けて経済活動を再開した中国市場の回復が期待されるも個人消費の回復ペースは鈍く、その他のアジア地域も勢いを欠く展開となりました。

このような状況の中、当上半期の連結経営成績は、売上高889億円(前年同期比38.4%減)、営業損失82億円(前年同期は57億円の営業利益)と、減収減益となりました。また、経常損失は61億円(前年同期は58億円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、今後の業績見通しを踏まえ繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額107億円を計上したこと等により、215億円(前年同期は35億円の親会社株主に帰属する四半期純利益)とそれぞれ減益となりました。

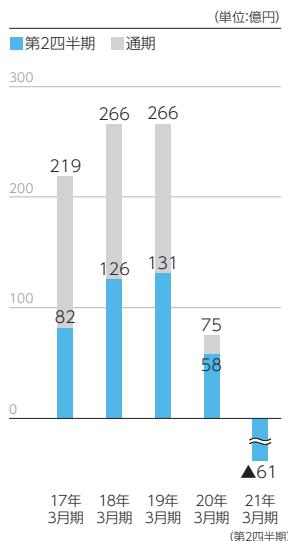
#### 売上高



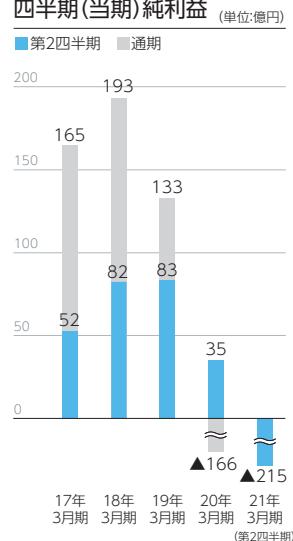
#### 営業利益



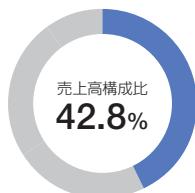
#### 経常利益



#### 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益



## Watches 時計事業

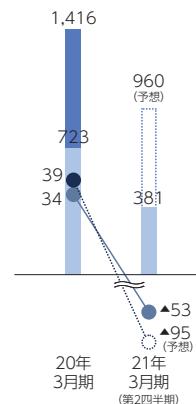


● 売上高 **381** 億円  
前年同期比 **47.3%** 減

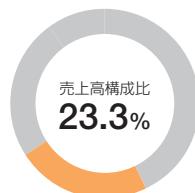
● 営業利益 **▲53** 億円  
前年同期は **34** 億円の営業利益

- ウォッチ販売のうち、“CITIZEN”ブランドの国内市場は一部で持ち直しの動きが見られた一方で、インバウンド需要の激減や移動自粛に伴う消費意欲の減退を受け減収
- 海外市場のうち、欧州市場は営業再開により回復に転じ比較的堅調に推移したものの減収、北米市場は実店舗販売を中心に低迷し減収、アジア市場は中国が順調に回復に向けた動きを強めたものの減収となり、海外市場全体では減収
- マルチブランドについては、“BULOVA”ブランドが主力の北米市場を中心に大きく売上を落とし、マルチブランド全体では減収
- ムーブメント販売は、アナログクォーツムーブメントに回復の兆しが見られたほか、機械式ムーブメントも中国市場を中心に堅調さを保ったものの、世界的な消費の落ち込みを受け減収

■売上高 ●営業利益  
(単位:億円)



## Machine Tools 工作機械事業

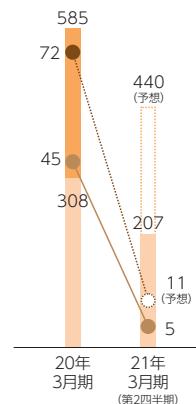


● 売上高 **207** 億円  
前年同期比 **32.8%** 減

● 営業利益 **5** 億円  
前年同期比 **87.0%** 減

- 国内市場は、自動車関連など下げ止まり感が見られた業種があった一方で、全体的な設備投資意欲の大幅な落ち込みを受け減収
- 海外市場のうち、中国市場はIT関連等が堅調に推移したほか、欧州市場や米州市場においても受注は徐々に増加に転じ始めたものの、前年同期を上回るには至らず減収

■売上高 ●営業利益  
(単位:億円)



## Devices and Components デバイス事業

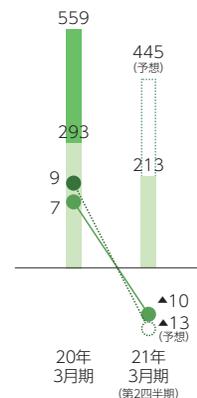
■売上高 ●営業利益  
(単位:億円)



●売上高 **213**億円  
前年同期比 **27.3%**減

●営業利益 **▲10**億円  
前年同期は **7**億円の営業利益

- 精密加工部品のうち、自動車部品は欧米市場向けの販売が復調に転じたものの減収となり、スイッチはスマートフォン向けの販売不振により伸び悩み、精密加工部品全体では減収
- オプトデバイスのうち、チップLEDは照明向けで厳しい価格競争が継続する中、欧米市場や中国市場の低迷を受け減収となったほか、車載向けLEDも市場の低迷により売上が伸びず、オプトデバイス全体では減収
- その他部品のうち、水晶デバイスは通信機器向けの需要が増加したものの、新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う全体的な需要の減少を受け、その他部品全体では減収



## Electronic and Other Products 電子機器他事業

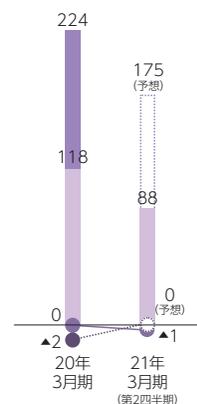
■売上高 ●営業利益  
(単位:億円)



●売上高 **88**億円  
前年同期比 **25.5%**減

●営業利益 **▲1**億円  
前年同期は **0**億円の営業利益

- 情報機器は、経済活動の再開に伴い次第に回復の動きが見られたものの、主要製品であるフォトプリンター、POSプリンターに加えバーコードプリンターも設備投資意欲は引き続き弱く、情報機器全体では減収
- 健康機器は、主に国内市場において体温計の需要が大幅に伸長し増収
- 宝飾製品は、事業終了により減収



※ 当期より、「電子機器事業」と「その他の事業」を統合し、「電子機器他事業」へ名称を変更したことに伴い、「電子機器他事業」のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づいております。

## Shareholders Information

### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
定時株主総会の基準日	毎年3月31日
配当受領 株主確定日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
公告掲載URL	<a href="https://www.citizen.co.jp/ir/koukoku/index.html">https://www.citizen.co.jp/ir/koukoku/index.html</a> ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

情報満載の当社ウェブサイトもご覧ください。

<https://www.citizen.co.jp/>

シチズン時計のホームページでは、IR情報ははじめ会社概要や製品情報、グループ各社の情報など、さまざまな情報をタイムリーに発信しております。是非ご覧ください。



トップページ

IRページ

### 【お知らせ】

#### 株式に関するお手続きについて

- (1) 株主さまの住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金の銀行振込のご指定・振込先変更のお届け、株式の相続その他株式に関する各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にご連絡ください。
- (2) 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り扱いいたします。
- (3) 未受領の配当金のお支払い事務につきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本支店でお取り扱いいたします。

CITIZEN



UD  
FONT